

# 2017 年度 情報処理学会 東海支部報告会

日時：2017 年 5 月 26 日(金) 15:00～15:50  
会場：ホテル ルブラ王山 2 階千成

## 次第

- I 開会の辞
- II 支部長挨拶
- III 報告事項
  - 1 2016 年度事業報告
  - 2 2016 年度決算報告
  - 3 2017 年度運営委員会改選結果報告
  - 4 2017 年度運営委員
  - 5 2017 年度事業計画
  - 6 2017 年度予算
  - 7 その他
- III 閉会の辞

## 添付資料

- 資料 1 2016 年度会議日程
- 資料 2 2016 年度連合大会資料
- 資料 3 2016 年度主催講演会一覧
- 資料 4 2016 年度研究会等協賛・後援一覧
- 資料 5 2016 年度学生研究発表助成
- 資料 6 2016 年度学生論文奨励賞選定結果
- 資料 7 2016 おもしろ科学教室結果報告

一般社団法人情報処理学会東海支部

【事務局】 名古屋市中区大須 1-35-18 一光大須ビル 7 階  
公益財団法人中部科学技術センター内  
Tel: (052) 231-3564 E-mail:Shibu@ipsj-tokai.jp  
<http://www.ipsj-tokai.jp/>

## 1. 2016年度事業報告

### 1.1 支部報告会（詳細は資料1参照）

計画：1回 実績：1回

### 1.2 運営委員会（詳細は資料1参照）

計画：3回 実績：3回

※当年度第3回と次年度第1回は共同開催

### 1.3 幹事会（詳細は資料1参照）

計画：5回 実績：5回

### 1.4 支部大会（電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会として主催）

計画：1回 実績：1回

※詳細は資料2参照

### 1.5 主催講演会

計画：6回 実績：6回

※詳細は資料3参照

### 1.6 研究会等

計画：随時 実績：15回（協賛、後援）

※詳細は資料4参照

## （学生向け事業）

### 1.7 学生研究発表会助成

計画：2件 実績：1件

※詳細は資料5参照

### 1.8 学生論文奨励賞

計画：1回 実績：1回 表彰者4名

※詳細は資料6参照

## （若年層向け事業）

### 1.9 おもしろ科学教室

計画：1回 実績：1回 子供参加者135名

第9回おもしろ科学教室

開催日：平成29年1月9日（月）祝日 会場：名古屋大学

※詳細は資料7参照

### 1.10 ジュニア会員制度

小中高校生、高専生、大学学部1～3年生 対象、会費無料

URL <https://www.ipsj.or.jp/member/junior.html>

## （支部の状況）

### 会員数

2017年3月31日時点

名誉会員 4名

正会員 1, 177名

学生会員 316名

ジュニア会員 52名

計 1, 545名

賛助会員 24社（24口）

2016年3月31日時点

名誉会員 4名

正会員 1, 193名

学生会員 321名

ジュニア会員 78名

計 1, 592名

賛助会員 25社（25口）

## 特記事項

2016年度フェロー認定 名古屋大学大学院 情報学研究科 教授 村瀬 洋氏

## 2. 2016年度決算報告

### 1. 収入の部

(単位:円)

収入科目	2016年度	
	予算額	決算額
(1) 交付金	3,008,000	2,955,000
(2) 連合大会収入	1,098,000	943,593
(3) 助成金	0	50,000
(4) 雑収入	30	0
年度収入計(A)	4,106,030	3,948,593

### 2. 支出の部

(単位:円)

支出科目	2016年度	
	予算額	決算額
(1) 事業費	1,823,000	1,578,544
支部大会(連合大会)費	1,283,000	1,178,203
講演会・研究会費	250,000	164,757
支部助成金費	100,000	45,000
支部表彰費	134,000	140,584
おもしろ科学教室	56,000	50,000
新事業調査(連続セミナー)	0	0
(2) 管理費	2,838,000	2,716,423
年次報告会費	273,000	225,058
会議費	138,000	89,017
事務委託費	2,382,000	2,337,220
通信費	30,000	27,092
消耗品費	5,000	0
雑費	10,000	38,036
年度支出計(B)	4,661,000	4,294,967

### 3. 収支

(単位:円)

支出科目	2016年度	
	予算額	決算額
単年度収支(A-B)	▲ 554,970	▲ 346,374
前年度累積収支(繰越金)	1,226,363	1,226,363
累積収支(翌年度への繰越金)	671,393	879,989

### 3. 2017年度支部運営委員改選結果報告

選挙期間：2017年2月1日～2017年3月3日

A：投票用紙発送数 1,091件（1月現在会費納入済の正会員および名誉会員）

B：投票数 225票

C：投票率 [B/A] 20.7%

D：開票結果

役職	候補者氏名	得票数
支部長	小幡 哲丈	212
副支部長	村瀬 洋	214
幹事	白松 俊	209
〃	出口 大輔	201
〃	丹羽 恒	204

E：候補者以外の選定 なし

退任者

支部長 輿水 大和（中京大）  
副支部長 小幡 哲丈（アビームシステムズ）  
幹事 加納 政芳（中京大）  
幹事 塚田 英樹（中電）  
幹事 武藤 敦子（名工大）

留任者

幹事 稲森 豊（豊田中央研究所）  
幹事 竹内 義則（大同大）  
幹事 本田 晋也（名大）

#### 4. 2017年度東海支部運営委員

\*新任、\*\*再任、無印2年目

役職		氏名	所属
支部長	*	小幡 哲丈	アビームシステムズ
副支部長	*	村瀬 洋	名古屋大学
幹事		稲森 豊	豊田中央研究所
幹事	*	白松 俊	名古屋工業大学
幹事		竹内 義則	大同大学
幹事	*	出口 大輔	名古屋大学
幹事	*	丹羽 恒	中部電力
幹事		本田 晋也	名古屋大学
委員		青木 公也	中京大学
委員	**	伊藤 憲生	OKIソフトウェア
委員		稲垣 宏	豊田工業高等専門学校
委員	*	宇佐見 庄五	名城大学
委員		岡野 浩三	信州大学
委員	*	大山 航	三重大学
委員		加藤 昇平	名古屋工業大学
委員		河瀬 順洋	岐阜大学
委員		沢木 誠	メイテツコム
委員	*	澤野 弘明	愛知工業大学
委員	*	谷口 和宏	デンソー
委員	*	外山 勝彦	名古屋大学
委員		長屋 匡紀	中部電力
委員		濱川 真也	トヨタ自動車
委員	*	藤戸 敏弘	豊橋技術科学大学
委員	*	松浦 勇	あいち産業科学技術総合センター
委員	*	増澤 智昭	静岡大学
委員	*	山下 隆義	中部大学
委員	**	山本 晋一郎	愛知県立大学
委員	**	吉田 敦	南山大学
支部長補佐	*	加藤 雪邦	アビームシステムズ

(五十音順)

## 5. 2017年度事業計画

### 5.1 支部報告会

計画：1回

### 5.2 運営委員会

計画：3回

※当年度第3回と次年度第1回は共同開催。

### 5.3 幹事会

計画：5回

### 5.4 支部大会（電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会として主催）

計画：1回

### 5.5 主催講演会

計画：6回

※本日の特別講演会を含む。

### 5.6 研究会等

計画：随時

※主催計画はなく、随時協賛・後援等を行う。

#### (学生向け事業)

### 5.7 学生研究発表会助成

計画：1件

### 5.8 学生論文奨励賞

計画：1回

#### (若年層向け事業)

### 5.9 おもしろ科学教室

計画：1回

### 5.10 ジュニア会員制度

「ジュニア会員制度」を支部事業の機会あるごとに周知する。

6. 2017年度予算（案）

1. 収入の部

（単位：円）

収入科目	2016年度		2017年度
	予算額	決算額	予算額
(1) 交付金	3,008,000	2,955,000	3,155,000
(2) 連合大会収入	1,098,000	943,593	944,000
(3) 助成金	0	50,000	60,000
(4) 雑収入	30	0	0
(A) 年度収入計	4,106,030	3,948,593	4,159,000

2. 支出の部

（単位：円）

支出科目	2016年度		2017年度
	予算額	決算額	予算額
(1) 事業費	1,823,000	1,578,544	1,658,000
支部大会(連合大会)費	1,283,000	1,178,203	1,198,000
講演会・研究会費	250,000	164,757	275,000
支部助成金費	100,000	45,000	50,000
支部表彰費	134,000	140,584	78,000
おもしろ科学教室	56,000	50,000	57,000
新事業調査(連続セミナー)	0	0	0
(2) 管理費	2,838,000	2,716,423	2,279,000
年次報告会費	273,000	225,058	270,000
会議費	138,000	89,017	137,000
事務委託費	2,382,000	2,337,220	1,801,000
通信費	30,000	27,092	10,000
消耗品費	5,000	0	7,000
雑費	10,000	38,036	54,000
(B) 年度支出計	4,661,000	4,294,967	3,937,000

3. 収支

（単位：円）

支出科目	2016年度		2017年度
	予算額	決算額	予算額
単年度収支(A-B)	▲ 554,970	▲ 346,374	222,000
前年度累積収支(繰越金)	1,226,363	1,226,363	879,989
累積収支(翌年度への繰越金)	671,393	879,989	1,101,989

## 2016年度支部報告会・運営委員会・幹事会一覧

会議名		開催日		時刻	場所	参加人数	参加者
支部報告会		2016/5/16	(月)	15:00～15:50	ホテル ルブラ王山	39名	旧年度支部役員、当年度支部役員、旧年度運営委員、当年度運営委員、事務局、一般会員
運営委員会	旧年度第3回 当年度第1回	2016/5/16	(月)	14:00～14:45	ホテル ルブラ王山	33名	旧年度支部役員、当年度支部役員、旧年度運営委員、当年度運営委員、事務局
	当年度第2回	2016/11/30	(水)	14:00～14:50	東桜会館	18名	当年度支部役員、当年度運営委員、事務局
	当年度第3回 翌年度第1回	2017/5/26	(金)	14:00～14:45	ホテル ルブラ王山		当年度支部役員、翌年度支部役員、当年度運営委員、翌年度運営委員、事務局
幹事会	第1回	2016/4/5	(火)	17:30～20:00	名大 IB電子情報館南棟379号室	17名	旧年度支部役員、当年度支部役員、事務局
	第2回	2016/6/22	(水)	17:00～20:00	中京大学 11号館 3階 共同研究室	10名	当年度支部役員、事務局
	第3回	2016/10/17	(月)	17:00～20:00	中京大学 11号館 3階 共同研究室	10名	当年度支部役員、事務局
	第4回	2016/11/16	(水)	17:00～19:00	中京大学 11号館 3階 共同研究室	10名	当年度支部役員、事務局
	第5回	2017/2/22	(水)	15:00～16:30	中京大学 11号館 8階 第4会議室	11名	当年度支部役員、事務局
学生論文奨励賞 選定委員会	2015年度	2016/4/18	(月)	18:30～20:00	名大 IB電子情報館南棟379号室	12名	(前年度) 1委員長+ 9委員+事務局
連合大会主担当 委員会	2016年度	第5回幹事会同日 2017/2/22	(水)	17:00～19:00	中京大学 11号館 8階 第4会議室	16名	(当年度+次年度) 1委員長+ 9委員+実行委員長+事務局



## 2016年度支部大会(電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会)概要

## 1 大会の概要

- (1) 期日：2016年9月12日(月)、13日(火) 2日間  
 (2) 会場：豊田工業高等専門学校  
 (3) 主担当学会：電気学会東海支部  
 (4) 主催：電気学会東海支部、電子情報通信学会東海支部、情報処理学会東海支部、  
 照明学会東海支部、映像情報メディア学会東海支部、日本音響学会東海支部、  
 IEEE名古屋支部  
 共催：電気設備学会中部支部、豊田工業高等専門学校

## (5) 催事内容

- ・特別講演：1件  
 演題：「日本の漆」  
 講師：公益財団法人日本工芸会 理事 安藤 則義 氏
- ・合同企画シンポジウム：1件 電気学会・電子情報通信学会・情報処理学会  
 テーマ：「交通インフラ・モビリティを支える科学技術」  
 オーガナイザ/座長：道木 慎二(名大)・二宮 芳樹(名大)・竹内栄二郎(名大)・  
 JS-1 座長 道木 慎二(名大)  
 「移動ロボットの知能化技術」 三浦 純(豊技大)  
 JS-2 座長 二宮 芳樹(名大)  
 「高齢化社会に向けたクルマの知能化」 井上 秀雄(神奈川工科大)  
 JS-3 座長 竹内栄二郎(名大)  
 「現実空間仮想化技術  
 ー自動運転車両内インタラクションの可能性ー」 石黒 祥生(名大)
- ・電気・電子・情報企画シンポジウム：3件
  - S1. 電気学会企画  
 テーマ：「磁性材料の特性を活かしたモータの設計・開発動向」  
 オーガナイザ/座長：加納 善明 氏(大同大)
  - S2. 電子情報通信学会企画  
 テーマ：「磁性体を応用した機能性高周波デバイス」  
 オーガナイザ/座長：室賀 翔氏(豊田高専)
  - S3. 情報処理学会企画シンポジウム  
 テーマ：「オープンソースの研究及び開発への活用」  
 オーガナイザ/座長：本田 晋也(名大)

- ・一般講演 490件(オーラル：425件、ポスター：65件)
- ・企業展示 5社
- ・広告・援助企業数 34社
- ・特別講演参加者数 76名
- ・懇親会参加者数 81名
- ・大会参加者数 881名(暫定)

## (6) 奨励賞

審査希望申請者数：計328名

奨励賞選考数：計33件 ※奨励賞、電気学会B賞、IEEE学生奨励賞の合計

情報処理学会所属受賞者

連合大会奨励賞：9名

都築 夏樹(豊田高専)	「セキュリティインシデント対応のための類似度の高いファイルの検出手法」	セキュリティ
岩田 知(名工大)	「同期型グループ閲覧のための画像推薦システムの試作」	データベース
鈴木 晃平(名工大)	「POMDP環境下でのサブゴール創発強化学習による実ロボットの経路生成」	人工知能と知識処理①

古谷 康幸 (三重大)	「RITの変動を利用したCUBICと公平性を有するTCP輻輳制御」	ネットワーク ①
岩倉 亮介 (名大)	「局所情報に着目した評価表現辞書の構築手法の検討」	メディアと 表現
金松 友哉 (名城大)	「NTM o b i l eにおける通信制御機能の検討」	セキュリティ ネットワーク
立岩 佳 (名城大)	「車両挙動からの右折先歩行者への気付き推定法のドライビングシミュレータによる評価」	②
北村 友香 (中京大)	「ベクトル量子化を用いた動作の代表シンボルに基づくトイレ内の定常動作検出手法」	医療・福祉 支援
伊藤 雅大 (名城大)	「S T R A I G H T分析に基づく歌唱音声の気息性を表現可能な音声特徴量に関する検討」	ソフトウェア と計算理論

## 2 情報処理学会東海支部所属の委員

### (1)大会委員会

副委員長：興水 大和 (中京大学)

会計監査：塚田 英樹 (中電)

### (2)実行委員会

委員：加納 政芳(中京大)・本田 晋也(名大)

事務局：加藤 雪邦 (アビームシステムズ)・宮島 和恵 (情報処理学会東海支部)

### (3)プログラム編集委員会

委員：加納 政芳(中京大)・武藤 敦子(名工大)・本田 晋也(名大)・

小川 泰弘(名大)・白松 俊(名工大)・西田 直樹(名大)

## 3 委員会

### (1)大会委員会

第1回 2016年 4月14日 (木) 於 ベストウェスタンホテル名古屋

議題：開催日程・実施概要他

第2回 2016年 7月21日(木)～26日 (火) メール審議

議題：プログラムの決定

第3回 2017年1月20日 (金) 於 ルブラ王山

議題：事業決算報告・奨励賞贈、次回への申し送りなど

### (2)実行委員会

第1回 第1回大会委員会と同時開催

第2回 2016年8月8日 (月) 於 名古屋大学 IB電子情報館北棟5F 電気系会議室

議題：大会プログラム

第3回 2016年9月13日 (火) 於 豊田工業高等専門学校 記念会館会議室2F

議題：大会運営、今年度大会の報告・反省・申し送り事項

第4回 第3回大会委員会と同時開催

### (3)プログラム編集委員会

2016年7月15日 (金) 名古屋大学 IB電子情報館北棟5F 電気系会議室

## 4 次年度以降の予定

### 2017年度 (平成29年度)

会場校：名古屋大学

日程：2017年9月7日 (木) , 8日 (金)

主担当学会：情報処理学会東海支部

### 2018年度 (平成30年度)

会場校：名城大学

日程：未定

主担当学会：電子情報通信学会

以上

## 情報処理学会東海支部 主催講演会一覧

年度 回数	開催日 担当 会場 参加者数	テーマ（演題） 講師 所属・役職
2016年度 1	2016/5/16	「IoT最新事例とデータ活用の仕組み作りについて」
	田中 ルブラ王山	森口 秀樹 氏 日本ユニシス株式会社 ビジネスサービス部門 サービス企画部 部長
累計45名	45名	
2	2016/7/11	「子供たちの未来とIT教育のこれから」
	武藤 名工大	原 正幸氏 株式会社プロキッズ 代表取締役
累計125名	80名	
3	2016/9/29	「障害者支援と情報技術」
	竹内 大同大	竹内義則氏 大同大学情報学部情報システム学科 准教授
累計145名	20名	
4	2016/11/30	(第2回運営委員会同日開催) 「Scrum：適用領域の広がり」とScrum for HW概説」
	塚田 東桜会館	山海 一剛氏 株式会社オージス総研 ビジネスイノベーションセンター エグゼクティブコンサルタント
累計252名	42名	
5	2016/12/15	「クルマを動かすソフトウェアの高信頼化技術」
	稲森 中京大学	稲森 豊氏 株式会社 豊田中央研究所 データアナリティクス研究領域 ネットワークアーキテク チャプログラム 主任研究員
累計210名	65名	
6	2017/2/21	組込みシステム向け仮想化技術 - ハードウェアアーキテクチャとソフトウェア -
	本田 名古屋大学	本田晋也氏 名古屋大学 大学院情報科学研究科 准教授
累計267名	15名	

年度回数	開催日 分類	行事名 テーマ (演題) 主催者
2016年度 1	2016年6月20日(火) 協賛	フロンティア研究院招聘研究者特別講演会 「Constraint-based Intelligent Systems」 名古屋工業大学 伊藤孝行研究室・URA オフィス
		アーバンデータチャレンジ2016 愛知ブロック キックオフミーティング アーバンデータチャレンジ2016 愛知ブロック運営委員会
2	2016年7月15日(金) 後援	フロンティア研究院招聘研究者特別講演会 「Technology Considerations for Next Generation Computer Architecture」 名古屋工業大学 伊藤孝行研究室・URA オフィス
		第5回組込みシステム研究センターシンポジウム 組込みシステム技術に関する研究成果発表会 名古屋大学大学院情報科学研究科附属組込みシステム研究センター
3	2016年8月22日(月) 協賛	第13回 日本オペレーションズ・リサーチ学会中部支部シンポジウム 「情報化時代の信頼性・安全性技術」 日本オペレーションズ・リサーチ学会中部支部
		The International Collaborative Symposium for Informatics - Towards Global and Joint Collaboration - (国際連携情報学シンポジウム) 名古屋工業大学 情報科学フロンティア研究院
4	2016年9月6日(火) 協賛	フロンティア研究院招聘研究者特別講演会 “Ontology-based architecture for Intelligent Transportation Systems using a Traffic Sensor Network” 名古屋工業大学 伊藤孝行研究室・URA オフィス
		2016年9月17日(土) 協賛
5	2016年9月26日(月) 協賛	フロンティア 21 エレクトロニクスショー2016 「ものづくりを支える最新のエレクトロニクス技術」 中部エレクトロニクス振興会
		2016年10月17日(月) 協賛
6	2016年11月9日(水) 11月10日(木) 協賛	第7回ITトレンド・フォーラム 「人工知能研究は脳を生み出すか」 一般社団法人持続可能なモノづくり・人づくり支援協会 (略称ESD21)
		2016年11月22日(火) 協賛
7	2016年11月22日(火) 協賛	プロジェクトマネジメント学会 中部支部シンポジウム プロジェクトマネジメント学会 中部支部
		2016年11月27日(日) 協賛
8	2016年11月27日(日) 協賛	第14回情報学ワークショップ (WiNF2016) 第14回情報学ワークショップ実行委員会
		2016年12月2日(金) 協賛
9	2016年12月2日(金) 協賛	ソフトウェアテストシンポジウム2016東海 JaSST' 16 Tokai 特定非営利活動法人ソフトウェアテスト技術振興協会 JaSST' 16 Tokai 実行委員会
		2017年2月9日(木) 協賛
10	2017年2月9日(木) 協賛	平成28年度専門講習会 『ワイヤレス3本の矢：放送・通信・電力伝送』 (一社)電子情報通信学会東海支部
		2017年3月27日 協賛
11	2017年3月27日 協賛	NIT International Symposium on Future Informatics - How Collective Intelligence Overcome the Complex Problem in the World? - (国際未来情報学シンポジウム) 名古屋工業大学 情報科学フロンティア研究院
		2017年7月25日(火) ～7月31日(月) 後援
12	2017年7月25日(火) ～7月31日(月) 後援	ロボカップ2017名古屋大会 セットアップ、コンペティション、シンポジウム ロボカップ国際委員会、特定営利活動法人ロボカップ日本委員会、一般社団法人ロボカップジュニア・ジャパン、ロボカップ2017名古屋大会開催委員会

## 2016年度学生研究発表会助成

### 助成募集概要

**助成対象となる発表会**：2016年3月1日～2017年2月28日の間に開催される研究発表会  
複数大学の学生が発表すること。

発表する東海支部学生会員が10名以上。

**申請期間**：2016年3月1日（火）～2017年2月28日（火）

**助成件数・予算額**：数件、総額10万円

**助成金額ガイドライン**：参加学生会員1名3千円（申請1件につき上限5万円）。

応募多数の場合は、幹事会での審査により決定。

### 助成実施

**発表会名**： 情報学ワークショップ（WiNF2016）

**発表会実施日**： 2016年11月27日（日） **会場**：愛知県立大学

**申請者(所属)**： 小栗 宏次（愛知県立大）

**助成額**：45,000円

以上

## 2016年度 学生論文奨励賞選定結果

情報処理学会東海支部に所属する学生会員（卒業後1年未満の会員も含む）で、情報処理に関する学問や技術の分野において優秀な成果をあげ、その将来を嘱望される方に学生論文奨励賞を贈呈します。

選定対象：学生論文奨励賞を申請するには、以下の条件が必要です。

- ・学生会員（卒業後1年未満の会員も含む）であること。
- ・2016年度中に情報処理学会の論文誌、情報処理学会が主催または共催する国際会議・全国大会・研究会、シンポジウムのいずれかにおいて、自らの研究成果を第一著者として発表した方であること。
- ・申請時に満30才以下であること。論文誌については、採録通知があれば対象。

申請期間：2017年1月16日(月)～3月15日(水)

審査期間：2017年3月下旬～2017年4月7日(金)

選定委員会 日時：2017年4月14日(金) 18:30～20:00

場所：中京大学 11号館 3階 共同研究室

選定委員：(敬称略)

委員長：奥水大和支部長（中京大）

委員：①稲森 豊(豊田中研) ②加納 政芳(中京大) ③竹内 義則(大同大)  
 ④塚田 英樹(中部電) ⑤本田 晋也(名大) ⑥武藤 敦子(名工大)  
 ⑦出口 大輔(名大) ⑧白松 俊(名工大) ⑨平名 計在(中京大)

応募件数：11件（1件審査対象外）

受賞者：4名

表彰式：2017年5月26日(金) 17:50から 於：ルブラ王山 葵の間

受賞者：氏名(申請時所属)『論文テーマ』

廣田 杏珠(名工大) 『A Concurrency Control in Hardware Transactional Memory Considering Execution Path Variation』

加古 将規(NTTフィールドテクノ)

『NTMobileを無限の規模に拡大できる仮想IPv4アドレス管理方式の提案』

大野 健(名工大) 『Security Mechanism for DASH Agent Framework』

山田 暁裕(静岡大) 『On the Performance of a Method for Efficient Aggregation of Demands Distribution for Location-Dependent Information Using Soft-State Sketch in VANET』

以上

## 2016年度おもしろ科学教室(結果報告)

### 1 教室の概要

＜教室への参加主旨＞

若い世代に学会のコンテンツに触れてもらう機会を増やし、学術や産業の発展に貢献することを目的として、小学生以上を対象とするジュニア会員制度が情報処理学会において始められた。

同様に東海支部としても、小学生を対象とした「おもしろ科学教室」を通じて、若い世代に情報処理技術への興味・関心をもってもらい、情報処理に携わる人々の裾野を広げたいと考え、このイベントに参加することにした。

### 2 開催概要

- (1) 開催日：平成29年1月9日（月） 祝日(成人の日)
- (2) 会場：名古屋大学内
- (3) 総括(全体進行)：豊田工業高等専門学校長 高井吉明氏(応用物理学会東海支部)
- (4) 世話人学会：応用物理学会東海支部、電気学会東海支部、電子情報通信学会東海支部
- (5) 主催：応用物理学会、電気学会東海支部、電子情報通信学会東海支部、情報処理学会東海支部、日本アマチュア無線連盟東海地方本部、日本赤外線学会、プラズマ・核融合学会、レーザー学会中部支部、日本弁理士会東海支部、名古屋大学、豊田工業高等専門学校、総務省東海総合通信局、愛知県電波適正利用推進員協議会（順不同）

後援：中日新聞社

#### (6) 催事概要

第1部 13:00～13:30

講演「自動運転でクルマをもっと安心・安全なのりに」

講師：松ヶ谷 和沖氏（デンソー）

第2部 13:30～14:00

電子紙芝居（日本弁理士会東海支部）

「発明」、「特許」ってなあに？ーパン職人レオ君ものがたりー

13時30分～（16時まで継続）

展示見学

- ①注射器型火花放電装置、②プラズマボール、③大気圧低温プラズマジェット装置、④人工ダイヤモンド氷カッター⑤プラズマ・エネルギーに関するクイズ（以上、プラズマ・核融合学会）⑥自転車発電機（電気学会）、⑦アマチュア無線の公開運用、⑧無線交信体験、⑨モールス符号で遊ぼう（日本アマチュア無線連盟東海地方本部）⑩「電波を見てみよう」実験（電波利用環境課）、⑪違法電波探索システム、⑫「電波の発射元を探そう」DEURAS-M展示・実演（監視課）、⑬電波適正利用の周知・啓発（推進員）（以上、総務省東海総合通信局・愛知県電波適正利用推進員協議会）⑭ロボット（情報処理学会東海支部）⑮「ロボカップ」体験（豊田高専）⑯LED関連展示（豊田合成）⑰愛知県の見どころ、観光情報（愛知県観光部）

第3部 14:30～16:00 工作教室(予約制)

工作テーマ

- ①「電波でおにごっこ！キツネを探せ！」（小学校1年生以上）参加者35名（アマチュア無線連盟）
- ②「どこまでとぶかな！くうきロケット」（小学校1年生以上）参加者29名（応用物理学会）
- ③「LED電子万華鏡を作ろう」（小学校3年生以上）参加者44名（日本弁理士会）
- ④「作って考えよう！自分の“魔鏡”」（小学校3年生以上）参加者28名（日本赤外線学会、レーザー学会中部支部）

### 3 情報処理学会東海支部の活動

#### (1) 参加方法

「主催」として参加

窓口担当：本田幹事

#### (2) 展示

展示物：ロボット

説明者：加納幹事（中京大学）

### (3) 予算額

協賛金：50,000円

展示費用：6,000円

(内訳) アルバイト1名とし、アルバイト代、交通費、弁当代を合わせて6,000円

### (4) 当日参画役員

当日の会場担当：本田幹事

## 3 スケジュール

10月下旬 参加団体、講演者、後援等の決定  
11月初旬 第9回おもしろ科学教室開催計画概略（参加団体、テーマなど）のご案内  
11月初旬 チラシ原稿完成  
11月中旬 チラシ印刷完成  
11月末 テキスト原稿締切（年度内印刷完成）  
11月27日(日) 募集チラシ配付、募集開始  
12月 9日(金) 参加申込締め切り  
12月中に当落の連絡完了  
1月8日(日) 午後、及び9日午前、リハーサル、案内等設営

## 4 結果・教室実績

全体参加者数：子供参加者 135 名、保護者約 200 名

第2部

ロボット展示（アルバイト0名）

ジュニア会員チラシ配布枚数 18枚

実施額合計：50,000円

(内訳) 協賛金 50,000円、展示費用 0円、アルバイト代 0円

## 5 次回に向けての申し送り事項

- (1) 展示物をどうするか？
- (2) スタッフの参加人数
- (3) ジュニア会員チラシ配布枚数

以上